

1 号様式

記録者 事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和6年3月19日（火）
招集の場所	3階会議室
開会	午後3時18分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 赤坂 芳則 委 員 平吹 俊雄 委 員 藤田 洋一 委 員 前原 吉宏 委 員 村松 秀雄
欠席者	
職務のため出席した者の職氏 名	事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂
協議事項	1) 調査研究テーマについて
その他	なし
閉会	午後4時03分

2号様式 協議の経過

	開会
柳田委員長	それでは、ただいまより第3回教育民生常任委員会を始めさせていただきます。ただいまの出席委員6名ですので、当委員会は成立いたしております。 早速ですけれども、今回の会議事項について進めさせていただきます。調査研究テーマについて、第2回と同テーマでございます。 前回、皆さんのほうから、それぞれどのようなテーマに取り組みたいかという意見をお聞きしました。その上で、もう少しですね、ネット上でいろいろ調べていただいて、もうちょっと絞っていききたいということをお願いしたところでございます。皆さんのほうで、何か、これにしたいというご意見ありませんか。 はい、赤坂委員。
赤坂委員	私的にはね、やっぱり少子化対策の関係、子育て支援とかね。あるいはそれと付随して生涯学習との関わり、それを組合せたやつを何か、いいような気がするのね。 だから、そういう点でタイトルまでしっかり頭が整理できてないんだけど。来る途中でも考えてきたんだけど、雑念が入ってまとまりませんでした。 私の意見とすれば、やっぱり少子化の子育てというのを1番メインにしたいなと。そのためのいろんな先進事例をね、全国に結構あるようなので、そういうところを少し学んではどうかという意見です。
柳田委員長	はい。 前回のテーマが「子供の貧困と食事」ということでした。今回はそういう貧困等関係なく子育て支援ということで、子育て全般にわたって考えるべきだということですのでよろしいですかね。赤坂委員からは生涯学習含めてということですね。 なかなかタイトルを、広くするのも難しいね・・・
赤坂委員	特にこれだというのを整理して絞ればいいかなと。
柳田委員長	明後日には報告しなきゃないんで。 大枠のテーマでも、どういう文言にするか決めておかなきゃいけないです。子育て支援をどうしたいのかと。主語だけではちょっと難しい。 ほかに平吹委員からありました老老介護、認認介護ヤングケアラーとか介護関係ですね。そちらのほうもございましたけど。 そちらのほう何か皆さんのほうから話ございませんか。 はい、一旦休憩してざっくばらんに意見頂きたいと思います。 休憩いたします。
	休憩

	15 : 22 16 : 01 再開
柳田委員長	再開いたします。 それでは、テーマにつきましては、子育て支援の充実についてということで決めさせていただきました。そういった中、まだまだ範囲は広いので、その中でどこの部分に絞ってしていきたいか、各委員の意見を次回の常任委員会の中で頂きます。 それでは今日のテーマは以上ですけれども、よろしいでしょうか。 （「はい」の声） それでは次回の日程のほうを発表したいと思います。次回の日程が4月12日、金曜日9時半からになります。皆さん、これに向かって準備のほうよろしくお願いいたします。 それでは本日の会議事項は以上でございます。 それでは副委員長から。
赤坂副委員長	大体、ゴール直前でございます。そんなことで一応、今日の常任委員会、以上をもって終わりにしたいと思います。 大変御苦労さまでございました。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年3月19日

教育、民生常任委員会

委員長